

# 二級建築士 木造建築士 免許申請書

〔記入注意〕 数字は算用数字を用い、※欄は記入せず、□のある欄は該当する□の中に✓印を付けてください。  
 外国の建築士免許を受けた方は、「試験」の欄に、その免許の名称、免許者名及び免許の年月日を記入してください。

私は、 <b>二級建築士</b> の免許を受けたいので、本籍の記載のある住民票の写しを添え申請します。 私は、下記事項が真実で、かつ正確であることを誓います。 令和      年      月      日      氏名 _____ 指定登録機関 _____ (署名) 公益社団法人 福島県建築士会 殿				
ふりがな 氏名		生年月日	昭和 平成	年 月 日
本籍		性別		男 <input type="checkbox"/> 女 <input type="checkbox"/>
現住所	〒 _____ TEL _____			写真貼付欄 注意 1. 申請者本人のみ 2. 6ヶ月以内に撮影したもの 3. 正面、無帽、無背景 4. 縦45mm×横35mm * 写真の裏面に申請都道府県名と氏名を記入してから、のりでしっかりと貼り付けてください。 * 貼付した写真はカードに転写されます。
試験	二級建築士 試験に合格した時期 _____ 年 木造建築士			
登録申請区分	1 学歴のみ <input type="checkbox"/>	2 学歴及び実務 <input type="checkbox"/>	3 実務のみ <input type="checkbox"/>	4 建築設備士 <input type="checkbox"/>
1 学歴のみにより申請する場合	学校名	学部名・学科名		入学・卒業(修了)年月
				年 月 入学 年 月 卒業(修了)
2 学歴及び実務により申請する場合	学校名	学部名・学科名	入学・卒業(修了)年月	
			年 月 入学 年 月 卒業(修了)	
			年 月 入学 年 月 卒業(修了)	
3 実務のみにより申請する場合	建築実務経験期間の合計			
	年 月			
4 建築設備士により申請する場合	建築実務経験期間の合計			
	第 _____ 号 _____ 年 月 日			
5 建築士法第4条第5項により申請する場合	免許名称	免許者名	免許の年月日	資格認定書の年月日
			年 月 日	年 月 日

欠 格 事 由	1 禁錮以上の刑に処せられたことがありますか。		ある <input type="checkbox"/>	ない <input type="checkbox"/>				
	あるときは、その罪及び刑 あるときは、その刑の執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった年月日		年	月 日				
	2 建築士法の規定に違反して、又は建築物の建築に関し罪を犯して罰金の刑に処せられたことがありますか。		ある <input type="checkbox"/>	ない <input type="checkbox"/>				
	あるときは、その罪及び刑 あるときは、その刑の執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった年月日		年	月 日				
	3 建築士法第9条第1項第4号又は第10条第1項の規定により一級建築士、二級建築士又は木造建築士の免許を取り消されたことがありますか。		ある <input type="checkbox"/>	ない <input type="checkbox"/>				
取り消されたことがあればその年月日		年	月 日					
4 建築士法第10条第1項の規定による業務の停止の処分を受け、その停止の期間中に建築士法第9条第1項第1号の規定により一級建築士、二級建築士又は木造建築士の免許を取り消されたことがありますか。		ある <input type="checkbox"/>	ない <input type="checkbox"/>					
業務の停止の処分を受けたことがあるときは、その停止の期間		年	月 日から 年 月 日まで					
5 精神の機能の障害により二級建築士又は木造建築士の業務を適正に行うに当たって必要な認知、判断及び意思疎通を適切に行うことができない状態ですか。		はい <input type="checkbox"/>	いいえ <input type="checkbox"/>					
※ 審 査 欄	手数料確認	写真照合	住民票合	合格証照合	欠格審査	名簿登録	免許証発行	
※				※登録 年月日	年	月	日	※都道府県 受付番号

郵便振替払込請求書兼受領証 貼付欄

※ここには原本を貼り付けてください。

貼る前に必ずコピーを取り保管しておいてください。